

第24回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会ミニバスケットボール競技
茨城県大会結果速報(初日女子第二試合)

平成17年7月30日

【Aコート13時10分開始】

女子Aブロック第二試合

明治	24	4	VS	18	51	谷津
神奈川		2		9		千葉
		6		20		
		12		4		

1Q 谷津 のゴール下・ミドルとほぼ完璧なシュートを決める。明治は思うようにインサイドにボールが集まらず得点が伸びない。谷津が次々と加点する中、明治は終了間際に得点を決めるも谷津のペースで1Q終了。

2Q 谷津 のボールコントロールでドライブ・インサイドを攻める。明治はポストにボールが入らず苦しい展開に。

3Q 谷津は終始徹底してインサイドを攻め続け加点、突き放す。明治は速攻から身長を生かし得点するも谷津がザビーターでダメ押し。

4Q 明治マンツーマンに切替え持ち味を發揮、メンバーを変えた谷津は3Qまでの大量リードに守られ勝利する。

総評 終始谷津のペースであった。明治にとってはリズムを作れず残念な結果となった。

(戦評) 堀 啓次郎

【Bコート13時10分開始】

女子Bブロック第二試合

桐生神明	39	8	VS	12	50	下二小
群馬		10		10		山梨
		8		10		
		13		18		

1Q 下二小ボールでスタート。桐生神明 のゴール下から得点を重ねていく。対する下二小は、速い攻撃からリズムを作り、 のポストプレーで対抗。シュートを確実に決めた下二小が4点リードで2Qへ

2Q 下二小がロングシュートを確実に決め点差を広げていく。しかし、残り2分を切ったところで桐生神明がパスカットからのレイアップシュートを機に点差を詰めていき、結局4点差のまま後半へ。

3Q 桐生神明 と下二小 センター対決となった。桐生神明 の力のあるゴール下に対し、下二小 のハイポストからのジャンプシュートで対抗。下二小6点リードで最終クォーターへ。

4Q 桐生神明 のレイアップシュートで点差を詰めるが、下二小のスピードと のシュート力が勝り、最後はリードを広げて11点差で終了。

総評 お互いなかなかリズムが掴めなかったが、両チームの持ち味が出た試合だった。スピードと抜群のシュート力を持つ下二小に軍配が上がった。

(戦評) 飯島 祐紀

【Cコート13時10分開始】

女子Cブロック第二試合

大和田	44	6	VS	0	34	坂上
埼玉		12		14		栃木
		14		6		
		12		14		

1Q 大和田マンツーマン、坂上プレスでスタート。両チームとも動きの速いディフェンスで、なかなかシュートに持ち込めず、4分間ノーゴールが続く。大和田 のシュートでゲームが動き出し、大和田のリードで1Q終了。

2Q 坂上 のシュートで反撃開始。速い攻めで着々と加点。一方、大和田も のシュートなどで一進一退の攻防が続く。

3Q 双方決め手が無く、得点が伸びない中、リバウンドからのシュートが入り始めた大和田がリズムを作る。大和田が残り2分からの連続ゴールで差を広げて3Q終了

4Q リバウンドから確実に得点に結びつける大和田に対し、坂上はインターセプトからの速攻で対抗するも点差が縮まらず試合終了となる。

総評 両チームとも動きの速いディフェンスで得点が伸びなかった前半だったが、後半大和田 のリバウンドに対し、坂上 のスピードある攻撃の戦いとなった。両チームとも持ち味を十分に活かした見ごたえのある一戦であった。

(戦評) 高木 友義